

平成 30 年 3 月 28 日

(公財) 日本中学校体育連盟柔道競技部

部長 高橋健司 様

公益財団法人全日本柔道連盟

教育普及・MIND 委員会

委員長 野瀬 清喜

「知的障がいを持つ生徒」の部活動参加状況に関する調査のお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度全日本柔道連盟教育普及・MIND 委員会では、知的障がい者柔道の振興を目的として平成 30 年 1 月より「知的障がい者柔道振興部会」を発足しました。

この部会では、知的障がいのある方の受け皿として健常者と一緒に練習できる環境等を増やし、知的障がい者柔道の道筋を作ることを目的としています。

現在、特別支援学校・学級で柔道授業の実施状況を調査しておりますが、全日制中学校においても知的に障がいを持つ生徒の在籍があると考えております。

本部会においては、これらの生徒の活動実態を把握し支援させていただきたいと願っています。そこで、下記のような簡単な質問を用意しました。お忙しいとは存じますが、本紙を貴連盟に加盟する中学校に配布いただきたくお願い申し上げます。本部会の趣旨をご理解いただき、ご協力を頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

敬具

追記：「知的障がいを持つ生徒」とは、療育手帳（愛護手帳、愛の手帳、みどりの手帳）を所持している生徒をいいます。

また、回答はアンケート用紙記載の演名宛に直接送っていただいても結構です。

「知的障がいを持つ生徒」の部活動参加状況に関する調査回答書

※ 5月30日までにメールまたはFAXにてご回答をお願いします。

学校名

記載者氏名（役職）

連絡先 電話

E-Mail

1 知的障がい生徒の在籍 有 ・ 無
 性別及び学年 （記載例：男性 2年）

2 部活動への参加状況

3 部活の状況 同一活動 ・ 条件付活動

4 大会参加の状況

※返信先

e-mail hamana@mh.scn-net.ne.jp

fax 0463-61-8967

教育普及・MIND委員会
知的障がい者柔道振興部会
部会長 濱名 智男